高根沢町における森林環境譲与税の活用について

■活用状況

区分	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	ē†	令和 6 年度末 時点の活用率	未執行額の活用方針
活用額(円)	0	150, 000	2, 085, 000	1, 302, 000	2, 688, 000	4, 025, 000	10, 250, 000	- 54%	・木製什器設置事業
譲与額(円)	1, 320, 000	2, 808, 000	2, 797, 000	3, 900, 000	3, 900, 000	4, 433, 000	19, 158, 000		

事業総額 うち令和6年 度の森林環境 市町村名 事業区分 事業名 事業内容 実績 税導入の効果 うち他の財源 し額 譲与税 【ワンフレーズ】 【ソラノレー人】 税活用により、 ・意向調査を適切かつ効率的 に実施するため、林地台帳森 よび地図データを更新。 GIS関連の情報整理や、調査実 施区域の選定を行うことができた。 ・高根沢町における森林の間 伐・林楽に係る人材育成及び 担い手の確保、木材利用の促 進や普及啓発等を目的とした 基金積立(森 森林環境譲与 高根沢町 408,000 408.000 た 森林整備及びその促進に必要 森林整備と要する経費の財源に 充するため、高根沢町森林環 境譲与税基金を設置。 施区域の選定を行うことができた。 ・公有林の各種整備により、森 危険箇所の減少かつ周辺の森 林の生長健へ繋がった。 ・主に町内の小学生を対、木に ・主に町内の外学生を入れた。 したれ数う後体験を共有すること ができた。 ・意向調査事前準備として、 意向調査実施区域の精査、林 地台帳等の森林GIS関連の 情報の整備・更新を実施する 【詳細】
・高根沢町においても、本元
・高根沢町においても、本税
・の関心が高まっていること
・ 本税を活用した「主に
・ 私有林を対象とする森林経
管理制度の実施」や「倒木・ 森林クラウド システム保守 管理業務 ① 意向調査の 準備作業 森林GIS関連の情報の整理 高根沢町 41.800 41.800 意向調査実施区域の精査 田本町区の大売」で「国内本 故等のトラブルの未然防止へ 繋げる公有林の整備」、「普 及啓発を目的とした行事の開 惟」を計画した。 ・森林経営管理制度に基づく 森林所有者へ行う意向調査を 0 適切かつ効率的に実施するため、林地台帳及び地図データ の更新、精緻化を図る。 ・林地台帳の情報更新、精緻 化及び栃木県森林クラウドへ のセットアップ ① 意向調査の 準備作業 林地台帳精緻 化業務 高根沢町 2, 310, 000 2, 310, 000 ・公有林の整備については、現状限られた箇所でのみの実施となっている。他の所管課と調整し、必要な森林整備を行えるように進めていきた ・荒廃竹林の整備及び町有林 ④ 公有林整備 (財産区有林 含む) 800 の下草刈りを実施し、森林の成長促進や有害鳥獣被害の防 里山林整備事 竹林整備: 0.32ha下草刈り: 3.39ha 高根沢町 836, 000 835, 200 0 い。
・普及啓発活動は、前年度に 止につなげるもの ・町有林のうち、アカマツが 150本程度群生している箇所に 0 おいて松くい虫の被害が蔓延 しているため、樹幹注入を実 施するもの。 ④ 公有林整備 (財産区有林 含む) 松くい虫防除 業務 418,000 418,000 樹幹注入24本 ・町内のNPO法人に業務委託 し、主に町内の小学生を対象 レとした「マイ等づはり等の木 工体験教室」を年間を通して 開催。木材の良さ、森林・林 来の理解の醸成を図るも の。 ① 森林・林 木の良さ普及 業・木材普及 活動等 高根沢町 420 000 420 000 0 ・全27回・延べ参加人数806人 啓発事業